仕　様　書（役務）

１．品　　名　　外部線量評価に係る運用システムの整備

２．数　　量　　１式

３．使用目的　　福島県健康調査で行う県民の外部線量評価を運用する上で、定常的なワークフローの効率化及び可視化を図るシステムを整備する。

４．納入時期　　平成 25 年 3 月 29 日（金）

５．仕様

1. 線量評価運用システムの整備

・外部線量評価の運用者が、行動データの受取から評価結果の送付までの一連のワークフローを滞りなく、また、誤りなく運用するため、GUI ベースのシステムを整備する。

・本運用においては、CD/DVD による行動データの受取、先に放医研で整備したファイル変換プログラムによって生成される zip 形式の行動データアーカイブ及びそれに対応するバーコード（アーカイブ暗号化解除のためのパスワード情報）の使用を前提とする。

・本システムは以下から構成される。

a) 運用者のログイン：生体認証によりログインを行うこと。運用者の生体情報の登録は 2. に記載する線量評価業務管理システムで行う。以下の b)-d)は運用者ログイン後、操作可能とする。

b) CD/DVD 内のデータの読み込み：処理開始ボタンにより、CD/DVD 挿入を指示し、CD/DVD 内の行動データアーカイブを指定するハードディスクにコピーする。複数の CD/DVD を連続で処理可能とすること。

c) 本整備で作成する自動線量計算処理プログラムによる処理：

・b)によってハードディスクに保存された行動データアーカイブのうち、線量計算処理を行うアーカイブを選択する。

・行動データアーカイブ毎に生成されているバーコードの読み取りにより処理を開始する。バーコードの読み取りが複数必要な場合には、連続した読み取りが可能であること。また、バーコード読み取り作業後から計算終了までは、運用者の作業が生じないこと。

・計算処理状況が視覚化できること。

d) 計算終了後の処理：

・すでに整備している線量評価結果抽出プログラムと同一の出力ファイルを指定したフォルダーに自動的に保存すること

・上記の処理状況のログ（処理開始日時、計算終了日時、処理行動アーカイブファイル数及びファイル名、処理済件数、計算結果ファイル名、エラー数、エラー内容（エラーファイル名を含む)）を保存し、2．に記載する線量評価業務管理システムにおいて、確認できること。

・運用者が行う作業をまとめた手順書を整備すること。

2．線量評価業務管理システムの整備

・運用者のワークフロー及び計算結果等を管理者が管理・確認する GUI ベースのシステムである。

・本システムは以下から構成される。

a) 管理者のログイン：生体認証によりログインを行うこと。登録は初期登録で行う。管理者ログイン後、メイン画面より、以下の b)-e)の操作を可能とする。

b) 運用者及び管理者ログイン用生体登録プログラムの起動

c) 処理状況ログファイル及び計算結果ファイルの閲覧、印刷

d) 頻度分布図作成プログラムの起動

e) 計算処理確認用プログラムの起動

・計算処理の完了した指定した ID の行動データを地図上で視覚的に確認できること。

3．自動線量計算処理プログラムの整備

・外部線量評価を行うために必要な各種機能は、現在、それぞれ Windows PC 上の GUI 機能を持ったプログラムで整備されている。これらを統合することで、1.c), d)に記載した処理を自動で行うことが可能なプログラムを整備する。

・具体的には以下の機能を統合する。

a) アンケートデータ伝送プログラム

b) 線量評価結果抽出プログラム

4．上記のシステムを下記の仕様を満足するノートパソコン一台に整備し納品すること。また、BIOS 及び内蔵ハードディスクへのパスワードロック機能を備えること。納品後、システムが正常に動作することを放医研内の指定場所で確認すること。

・主な仕様

オペレーティングシステム：Windows 7 Professional 64 ビット（日本語版）(Windows XP Mode 搭載)

プロセッサ：Intel Core i5 以上
メインメモリ：DDR3 4GB 以上
グラフィックアクセラレーター：intel HD グラフィックス 4000 以上
表示方式：Full HD 1920×1080 ドットで 15 インチ以上の大きさのカラー液晶を搭載。 外部出力端子(HDMI,アナログ RGB)により 1920×1080 ドットの表示が行える。
光学ドライブ：内蔵により CD-R, DVD-R, DVD-R DL　再生及び記録が可能
無線 LAN：内蔵 IEEE802.11a(W52/W53/W56)/b/g/n 準拠
LAN：1000BASE-T
電源：AC アダプタ及びバッテリーパックによる動作
その他： 生体認証可能な内蔵または外付けの専用機器

5. 上記の詳細については放医研と協議の上決定すること。また、上記の既存プログラムについては放医研が提供することとする。

６．保証期間　　納入より 1 年間は、障害等に対する無償保証を行うこととする。

７．提出図書　　取扱説明書　　　　　　3 部
　　　　　　　　作業成果報告書　　　　3 部

８．納入場所：千葉県千葉市稲毛区穴川 4-9-1　放射線医学総合研究所
（詳細な設置場所は契約後に協議の上決定する。）

９．検　　査　　履行完了後、当研究所職員が、所定の要件を満たしていることを確認したことをもって検査合格とする。

10. そ の 他　　本業務上知り得た情報を発注者の許可なくして第三者に開示してはならない。
仕様内容に疑義がある場合には、担当者へ問い合わせること。

部 課 （ 室 ） 名　　福島復興支援本部健康影響調査プロジェクト
　　　　　　　　　　住民線量評価チーム
使 用 者 氏 名　　赤羽　恵一